

新潟労福協

No.6 2011年7月28日
 一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会
 950-0965 新潟市中央区新光町6番地2
 Tel 025-281-0890 Fax 025-281-0891
 E-mail: ni-rfk@bz04.plala.or.jp
 U R L http://niigata.rofuku.net/
 発行人 江花 和郎

新潟県労福協第26回定時総会を開催

江花会長はじめ新役員体制・事業方針・予算が決まる！

2011年6月8日(水)、第26回通常総会を新潟東映ホテルで107名が参加し開催しました。

議長に副理事長「金子勝」氏(ろうきん理事長)を選出し、江花理事長あいさつ、高井新潟県産業労働観光部長と能登谷新潟市経済・国際部長のご来賓よりあいさつを受け進行しました。

開会にあたり県労福協を代表して江花理事長はあいさつで、「①活動領域が広がり事務局体制を強化した。②勤労福祉会館が竣工後14年経過しており長期修繕計画策定と修繕を行う。③地区労福協・地域ライフサポートセンターの組織整備と活動強化に取り組む。④労福協活動をすべての県民に開かれた活動に発展させる。」と提起し会員の理解を求めました。

また、第1号議案「2010年度事業報告」、報告事項「2011年度事業計画」など提案どおり満場一致で承認されました。

第4号議案「役員改選」では、2011年度から2012年度の役員は江花理事長をはじめ理事19名・監事3名が選任され、総会を終了しました。

総会終了後の懇親会には、来賓として出席いただいた泉田新潟県知事、塚田新潟市副市長から「新潟県労福協のさらなる役割り発揮とますますの発展を期待する。」と、あいさつを受けました。

なお、本総会をもって金子 博専務理事、佐久間義久理事(新教組)、長崎清一監事が退任され、併せて米田東逸事務局長が退職しました。

新たに山田太郎専務理事、田村 稔理事(新教組)、河内浩一理事、田村 稔理事(高齢協)、蒲原 隆監事の各氏が選任されました。

新役員体制は、別表のとおりです。

一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会 役員名簿

(任期 2011年度～2012年度)

(2011年6月8日 第26回定時総会)

役職名	氏名	所属団体・役職名
理事長	江花 和郎	連合新潟 会長
副理事長	金子 勝	新潟県労働金庫 理事長
副理事長	田才 栄敏	新潟県総合生協 理事長
専務理事	山田 太郎	新潟県労福協(専従)
理事	板井 悌二	自治労新潟県本部 執行委員長
理事	山阪 光男	UIゼンセン同盟新潟県支部 支部長
理事	田村 稔	新潟県教職員組合 執行委員長
理事	佐藤 光雄	JAM新潟 執行委員長
理事	阿部 幸夫	電機連合新潟地協 事務局長
理事	五十嵐 和彦	連合新潟 副会長
理事	河内 浩一	JP労組新潟連絡協議会 議長
理事	諸橋 孝雄	交通労連新潟県支部 執行委員長
理事	渡辺 章衛	運輸労連新潟県連 執行委員長
理事	小谷野 いく	情報労連新潟県協議会 特別幹事
理事	齋藤 敏明	連合新潟 事務局長
理事	土田 啓介	新潟県労働金庫 専務理事
理事	岡田 雅彦	新潟県総合生協 専務理事
理事	小原 幹雄	新潟県労信協 専務理事
理事	田村 稔	連合新潟高齢者協議会 事務局長
監事	小島 晋	連合新潟 副事務局長
監事	坂井 恒夫	新潟県労働金庫 常勤監事
監事	蒲原 隆	新潟県総合生協 常務理事

(理事 19名 監事 3名)
 事務局長・専従(総務・国際交流担当) 大瀧 幸二
 事務局長・専従(LSC・県民生活担当) 小野塚 勝一



泉田新潟県知事



塚田新潟市副市長



中央労福協各研修会に参加

第5期 労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座

6月15日～17日に静岡県三島市 東レ総合研修センターで開催されました。

新潟からは、新潟県労働金庫営業統括部 下西次長代理と労福協から大瀧事務局長の2名が参加しました。

<目的>

21世紀社会に対応しうる新しい労働者福祉運動の構築にむけて、労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史の伝承者（講師・リーダー）として、職場・地域で労働者福祉運動の新たな創造を担うリーダーの養成をはかることを目的に開催されています。

<内容>

講師は、早大の教授や中央労福協の事務局長、連合副事務局長など多分野にわたり講演がありました。



「日本社会と協同組織事業に期待するところ」「労働運動・労福協運動が地域社会に果たすべき役割」「働くことを軸とする安心社会と労働者福祉運動の課題と方向性」など、いずれの講演も連合を中心とした労働組合と労福協・各福祉事業団、地域のNPO団体の連帯と協働で、すべての働く人たちが安心して暮らせる福祉型社会をめざすことが課題であり、その実現に向け労福協の役割は重要であると提起されました。

全国研究集会

6月9日～10日に東京都新宿で開催されました。労福協から江花理事長、田才副理事、山田専務理事が参加しました。

<テーマ>

「復興・再生に向け労働組合・協同組合にできる役割を考える」



東日本大震災で被災されたみなさまに心よりお見舞い申し上げます。

連合新潟は、カンパ活動とボランティア派遣に取り組んでいます。みなさまからのご理解とご協力をお願いします。

口座番号：新潟県労働金庫 新潟南支店 普通5329929
口座名義：大震災救援カンパ 事務局長 斉藤敏明

連合新潟ホームページ

連合新潟

検索

地域に貢献するNPOや
市民活動団体の力になりたい！

地域の幸せと力に

2011年度「NPO等助成時事業」は、
21団体に総額942.1万円に決定しました。

【当財団の助成事業】

新潟県労働金庫からの寄付金1億円を基金に、平成15年から10年間の計画
毎年1,000万円をNPO等市民活動団体に助成することで、
勤労者・県民の社会的・経済的・文化的地位の向上に寄与することを目的としています。

〒951-8113 新潟市中央区寄居町332番地38 新潟県労働金庫
(財)新潟県勤労者福祉厚生財団

<内 容>

「大震災の支援の在り方」「今後の復興・再生に当って被災者に対する有効な手段や生活等の考え方やライフスタイル」について各講師より基調講演がありました。

また、震災で出先機関が被災された「全労済」「労協連」「労金協会」より、事業団の支援の取り組みが報告されました。

千葉県野田市長から、「パーソナルサポートセンター（PS）の重要性と今後の課題」と題し実際の支援活動についての講演があり、支援活動の重要性が報告されました。



第24回 チャリティゴルフ大会を開催

5月16日(月)、フォレストカントリー倶楽部で53名が参加し開催されました。

当日は、快晴・無風の絶好のコンディションに恵まれ、清々しい新緑のコースでの大会となり、参加者は日頃の自慢の腕前を発揮し、交流を深めました。

総合生協の
夕食宅配

栄養バランスに配慮した夕食を日替わりメニューで毎日(月～金)自宅へお届けします。

- お弁当コース
1食あたり540円
- おかずコース
1食あたり580円

お問合わせ・お申し込みはコールセンターまで

0120-025-261

参加者の善意で 東日本大震災に義援金を寄付

今大会は、3月に発生した東日本大震災を支援する立場から、参加者の理解のもと入賞者への賞品をとりやめ、賞品相当額を義援金として被災者へ寄付する大会としました。

また、大会恒例のチャリティ募金(ショートホールでワンオンしない場合500円)も従来の福祉施設への助成を被災者への募金に切り替え、参加者の善意が85,000円になりました。

大会終了後、チャリティ募金85,000円と従来の賞品相当額100,000円を、連合新潟の「震災救援カンパ口座」に寄贈しました。

上位入賞者は次の方々です。(敬称略)

- ・ネットの部 東コース 内山 修 (交通労連)
西コース 米田 東逸 (労福協)
- ・グロスの部 東コース 田中 秀俊 (情報労連)
西コース 伊藤 信一 (JR総連)

おめでとうございます。

参加者の皆さん、たくさんのご寄附ありがとうございました。



R ろうぎん

これまで、これからも
物語の主役は
「働く人たち」です。

ろうぎんは働く人の社会的・経済的地位の向上と福祉の増進を目指し、働く人たちの熱い期待を担って創設されました。

新潟県労働金庫
0120-191-880
(平日9:00-17:00)

新潟ろうぎん 検索

新潟ろうぎん創立協会の様子 1952年(昭和27年)5月

新潟県ライフサポートセンター 第4回通常総会

2010年度事業・決算報告や2011年度事業計画・予算が提案通り承認されました。

(1) 地域LSCの再編では

地域LSC県内6ヶ所 新潟・下越・県央・長岡・上越・佐渡の各地域LSC
LSCサテライト ながおかLSCのサテライト
見附・おぢや・南魚沼・十日町・北魚沼の各事務所
上越LSCのサテライト 糸魚川事務所

全体では、2010年度相談受付状況は1,010件の相談があり、前年の450件を大幅に上回り、解決の糸口を共に見つけてきました。

今後更に、柏崎LSCの設置に向けて準備します。

(2) 県央ライフサポートセンターが2011年4月27日に設立総会が開催され、5月より三条勤労福祉会館で様々な生活相談事業を開始しました。



県央ライフサポートセンター設立総会

(3) コーディネーターのスキルアップに向けた取り組み各LSCが相談内容によるネットワークづくり

- やスキル向上に向けて研修等を実施します。
- (4) 「こころと身体を守るセルフケア」の取組強化ながおかLSCの「こころと身体を守るセルフケア」は288人・249組と予想を大きく上回りました。また、上越地区において「自殺防止対策強化」に向けた講演会、ネットワークづくりを計画しています。
 - (5) 自治体等からの受託事業開発や助成金、市民活動団体などとの連携・協働事業開発を通して、勤労者・市民の暮らしの拠り所として生活の安定と福祉の向上をめざすことが確認されました。
 - (6) 育成会・夢咲Clubの地域展開が連合地協単位の順次進められ、地域LSCとの組織・財政面とも更に強化します。
 - (7) 役員補選では、金子博専務理事から山田太郎専務理事に、長崎理事から蒲原理事にバトンが渡され、米田理事が退任されました。(変更のみ)

各地域JSCの総会が開催される

ながおかライフサポートセンター 2011年度通常総会

「10年度事業報告を確認し、11年度事業計画・予算を決定」

ながおかライフサポートセンター（以下LSC）は、2011年度通常総会を6月10日（金）長岡市勤労会館で開催し、総会には来賓・理事・応援団等41名が出席されました。

矢島理事長から「ながおかLSCも3年が経過し、人と組織のネットワークを形成しながら持続可能な社会システム形成を目的としていること、相談件数

新潟県協企画「友好の旅」 **5日間**

厳かな 仏教文化の国 タイ

魅惑の大都市
バンコクと
世界遺産アユタヤ
遺跡めぐり

旅行期間
2011年
11月19日⑨～23日⑩

旅行代金
118,000円
(新潟空港発着・往復エコノミークラス)
利用・2名1室利用お一人様代金
※燃油付加代金・現地空港税は
別途がかかります。

募集人員
60名様 最少催行人員
30名

●お問い合わせ・お申し込みは **総合生協グループ**
コープ・トラベルセンター 025-245-4110
新潟県知事登録旅行業第2-321号 全国旅行業協会正会員

〒950-0086 新潟市中央区花園2-1-6
株式会社 コープサービス
総合旅行業務取扱管理者 高橋 孝
【受付時間】月曜日～金曜日(祝日除く)9:00～17:00

労働金庫から生活資金や住宅資金を借り入れる際の保証人となる
勤労者のための信用保証機関です。

【保証引受の実績】 (平成23年3月末現在)

保証引受の内容	保証引受残高(千円)
無担保ローン	8,671,582
住宅ローン	104,482,280
合計	113,153,862

〒951-8113 新潟市中央区寄居町332番地38
財団法人 **新潟県勤労者信用基金協会**

が大きく伸びたが地域内の協働労働が重要なこと。また、今後のLSC経済的課題も課せられるが、各団体の協力と連携を結集していきたい」旨の挨拶がされました。

続いて来賓挨拶が行われ、引き続き、10年度事業報告・決算報告、更に11年度事業計画・予算が承認されました。また、丸山コーディネーターから実際の相談事例や傾向として“心の悩み”が多いことなどが報告され、ながおかLSCの連携団体であるNPO等10団体の代表者からも一言ずつ提言をいただき、相談態勢の充実やサポートの必要性を確認し総会は終了しました。



下越LSC第2回通常総会開催

6月23日(木) 14時より下越ライフサポートセンター(以下LSC) 第2回通常総会が開催されました。下越LSCは、昨年3月に設置以来、暮らしの相談活動を行って来ました。今回、一年の経過報告と事業計画の確認を行いました。来賓として新潟県LSC事務局長から下越LSCの課題と財政に関して挨拶を頂き、大山新発田市副市長、奈良橋ハローワーク新発田所長から下越LSCと協力関係について挨拶を頂きました。10年度経過報告では、相談件数が101件相談内容は多岐に

渡っていると報告が有りました。報告・財政に考え方を承認し、事業計画では下越LSCの周知活動強化としてポスティング活動・FMしばた放送・新聞チラシ入れ等の11年度事業計画を決定しました。



ながおかLSC見附事務所総会

新潟ライフサポートセンターの総会が終了し見附事務所でも恒例の年次総会を6月25日(土)事務所会議室にて開催いたしました。来賓に見附市長(代理)をはじめサポートセンターを支えていただいている司法書士をはじめとしたメンバー・みつけ元気助け合いの会のスタッフ、ながおかライフサポートセンターの方々から参加を頂、一年間の相談内容や件数の報告をし今後の取り組みの方針を確認し和気あいあいの内に終了しました。



勤労者の暮らしをサポート 育成会

正式名称

「勤労者とその家族の暮らしに役立つ活動を支援・育成する会」

- 育成会は新潟労金に加入している団体会員(県内約2500会員)によって構成されています。
- 育成会には労金本支店所在地で活動する25の地区育成会があり、それぞれの地域で勤労者福祉の前進に関する諸活動を行っています。
- 育成会役員は各店舗ごとに設置された労金常任推進機構から選出されています。

夢咲Clubのご案内



夢咲clubは労金に加入していない勤労者の方が、労金を利用する際に加入いただくメンバーズクラブです。預金、給与振込、公共料金自動振替をはじめ、住宅ローン、マイカーローン、教育ローンなど、各種ローンのご利用ができます。

<ご加入資格>

県内に居住または勤務する勤労者の方。

<ご入会> (年会費はかかりません)

入会時に500円(加入金)が必要となります。

最寄りの労金本支店で手続きできます。

労金関係業務(育成会・夢咲Club)運営事務局 勤労福祉会館内 Tel 025(281)1188

上越ライフサポートセンター 第4回総会開催

2011年6月29日(水) 17時00分より上越ライフサポートセンター第4回総会が高田駅前コミュニティールームにて開催されました。

湯浅誠氏講演会&シンポジウム 開催

湯浅誠氏(内閣府参与 社会的包摂推進室長/震災ボランティア連携室長)を招き、「今、なぜパーソナルサポートサービスか? ~排除のない社会を目指して~」と題し、7月9日13時30分よりユニゾンプラザで開催され、新潟労福協は共催団体として関わってきました。

内閣府参与の湯浅さんの講演では、東日本大震災の避難所生活等を例に「一人ひとりを大切にした」復興に向けて「今、なぜパーソナルサポートサービスか? 社会的包摂」の取組の必要性について講演がありました。

貧困・就労・自殺・心の問題等から「パーソナルサポート(個別支援)」の必要性と社会的排除の無いよう、行政・NPO法人・民間団体等が共同で取組む重要性が語られました。

シンポジウムでは「ながのパーソナルセンター」



「女のスペース」「行政担当」「ニート経験者」の皆さんより生活困窮・貧困の解決に向けたディスカッションが行われました。

ろうきん 第59回通常総会 開催される!

県労働金庫は第59回通常総会を開催し、2011年度3月期決算を発表しました。

金利低下による預金利息の減少などで、経常利益は前期比12.3%増の33億3千万円。純利益は同14.3%増の28億800万円で、3年連続の最終増益となりました。

12年3月期は経常利益115億7800万円、経常利益27億9600万円、純利益19億3900万円を見込むとの発表がありました。



総合生協 第57回通常総代会開催

6月14日(火)、新潟グランドホテルにて総合生協の第57回通常総代会が開催されました。当日は総代444名中、委任状・書面議決書を含む393名の総代が出席し、2010年度の活動・事業報告と決算、損失処理案が承認され、2011年度の活動方針、事業計画、予算が決定しました。

このたびの「東日本大震災」「長野県北部を震源



とする地震」に対しては、震災直後ただちに緊急時対策本部を立ち上げ、みやぎ生協、あいコープみやぎ、コープあいづ、いわて生協、コープふくしま等の被災地生協への支援活動や全労済からの要請を受け、住宅損害の現場調査要員を栃木県、茨城県へ派遣し、今後も支援要請に応じていくことが報告されました。また、節電対策として7月から総合生協本部会館と共済ショップ10店舗の休業日を土・日曜日から日・月曜日にシフトし、共済ショップの営業時間を午前10時から午後4時までとすることが発表されました。

育成会第36回定期総会終了

2011年6月27日、労金第59回通常総会終了後、引き続き育成会総会が開催され、全議案が満場一致で承認されました。今年度の育成会活動は、情報誌「NIKOR（ニコル）」の季刊発行による暮らし関連情報の提供ほか、LSCと連携した講演会、研修会の開催等、暮らしを守る活動の定着と広がりの後押しを基本スタンスとしています。また、各地域では地区育成会が自主計画を策定して具体的な活動展開にあたりますので、各種イベントやスポーツ行事の開催等、機会があれば是非、参加いただきたいと思います。

連合新潟 東日本大震災に精力的に支援活動を実施!!

連合新潟は、3月11日に発生した東北から関東にかけての巨大地震と津波で甚大な被害を受けた地域に対し、中越大震災、中越沖地震で被災経験のある地域として、連合本部と連携し支援の取り組みを行いました。

●「大震災救援カンパ」の取り組み

①カンパ口座を開設しました。

新潟県労働金庫 新潟南支店 普5329929
「大震災救援カンパ」

②連合新潟は東日本大震災に対し、被害の大きい連合岩手、連合宮城、連合福島に対し、見舞金として各50万円を贈りました。

③街頭カンパ行動を行いました。(3/26、3/27、

4/20、5/25、6/22)

なお、街頭カンパ以外に、労福協（ゴルフチャリティ含む）、構成組織・単組、地域協議会ならびに労金窓口からの個人のカンパも含まれています。

④カンパ総額 6月末日現在：4,774,793円

●現地支援

連合本部「災害対策救援本部」での現地対応状況をふまえ、災害対策救援本部と連携のうえ具体的行動を行いました。

①連合北陸ブロックの取り組み

○会津若松市「災害物資センター」での支援物資の仕分作業と避難者の対応

6月末までに延べ8次にわたり19人が参加されました。

②連合新潟「福島支援ボランティア」の取り組み

○会津若松市「災害物資センター」での支援物資の仕分作業と避難者の対応

6月末までに延べ22次にわたり123人が参加されました。

※参加者のみなさま、厳しい条件の中たいへんお疲れさまでした。

●県内避難所支援

・福島県を中心に、一時10,000人に及ぶ避難者が新潟県内の各避難所に入っていました。新潟県災害対策本部などと支援の要否について対応しました。

・新潟県中央メーデーで福島県産農産物の販売を行いました。(8種類3000品、売上291,187円)

・新潟県中央メーデー後、新潟市内の避難所における餅つき(4臼=1斗)の炊き出しを行い避難者を励ました。



当面の主な活動予定

- 7月21日(木)～22日(金)
東部ブロック第183回 幹事会
- 8月 8日(月) 県労福協第27回 臨時総会
県労福協第88回 理事会
- 8月 9日(火)～13日(土)
韓国労総ソウル地域本部視察団来日
- 8月31日(水) 東部ブロック「事業団体責任者会議」
- 9月 2日(金)～3日(土)
東部ブロック
「第5期(後半)福祉リーダー塾」
- 9月17日(土) 第21回勤労者駅伝大会
- 9月19日(月)～26日(月)
ロシア・ハバロフスク地方連合
視察団来日
- 10月23日(日) 県地域自殺対策緊急強化補助事業
(講演会)
- 10月24日(月)～25日(火)
東部ブロック第184回 幹事会

第21回新潟県勤労者駅伝大会決まる！

- 期 日：2011年9月17日(土)
- 場 所：東北電力ビッグスワンスタジアム・
新潟県スポーツ公園内コース
- 種 目：24.4Km 6人リレー
- 参加費：1チーム 7,000円
- 表 彰：団体賞 1～6位
個人賞 1区～6区 男女トップタイム走者に区間賞
- 特別賞 ブービー、飛賞、高齢者(55歳以上)など
- 参加賞 全員
- 多くのチームの参加をお待ちしています。

ハバロフスク・少年少女交流中止

6月に予定されていましたが、ハバロフスクからの来日と8月に予定していましたが、ハバロフスクへの体験ツアーは震災と原発事故の影響からか両方とも中止となりました。

中国・黒龍江省総工会様より新潟県労福協に震災義援金が贈呈されました。

当労福協と国際交流協定を締結し、隔年相互訪問を実施しています、黒龍江省総工会様より、震災義援金として250,000円が贈呈されました。

カラスの勝手？

◆本格的な「節電の夏」が7月1日から始まった。「日中はお出掛け」「エアコンは使わない」一。「15%削減」に向け、この夏は試行錯誤が続く。こまめな水分補給で熱中症に要注意！◆政府は7月1日午前9時、東京電力と東北電力管内に電気事業法に27条に基づく電力使用制限令を発令する。節電の夏が本格的にスタートする。◆長岡市は7月25日～8月26日、水族館や美術館など市立施設約10カ所を無料にする。県内では前例がない。他の自治体でも増えれば喜ばれるのだが。◆**うちわ製造**の国内シェア9割とされる香川県丸亀市でうちわ生産のピークが続いている。業者は休日を返上。丸亀うちわの年間生産量は07年には1億2,633万本。国民一人、一本の勘定。うちわを扇ぎながらフル稼働。

◆子供のころお盆に、父親の実家に遊びに行った。家の前の小川で冷やしたスイカ・桃を食べ、花火をし、いとこたちと大勢で大広間に「蚊帳」を吊って寝た。◆母の実家の裏が海で、夏休みよく泳ぎに行った。ばあちゃんが、朝から「たらい」に水をはってくれた。泳いだあとはその「たらい」の温まった水で体を洗ってもらった。昭和レトロが懐かしい。これって節電？省エネ？当時は当たり前だった。

◆「日本は安全と知らせたい」=あの米国の人気女性歌手レディー・ガガさんは、被災地支援として「日本の為に祈りを。」とのリストバンドを発売し、その売上げなど約2億4,000万円を義援金として寄付した。ありがたい。

一般社団法人新潟県労働者福祉協議会を構成する団体紹介

日本労働組合総連合会新潟県連合会(連合新潟)、新潟県労働金庫、新潟県総合生活協同組合、(財)新潟県労働者信用基金協会、(財)新潟県勤労者福祉厚生財団、(株)コープサービス、連合新潟高齢者協議会